

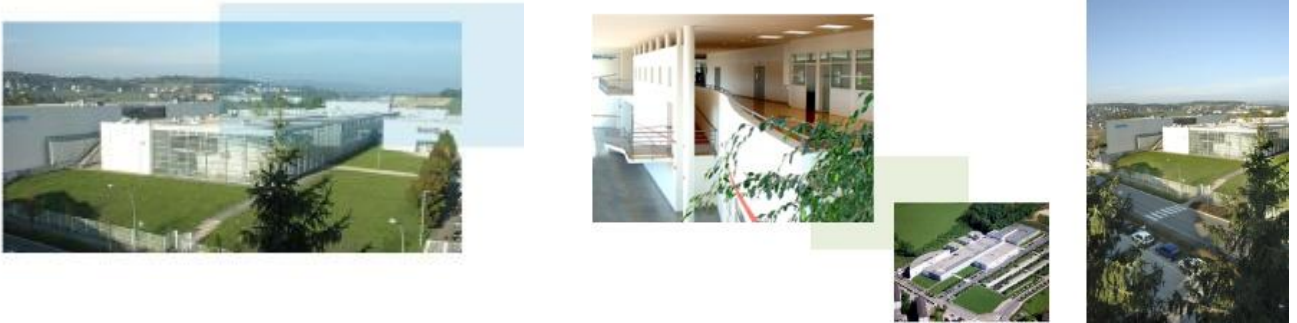
国立高等精密機械 大学院大学



École Nationale Supérieure de Mécanique et des Microtechniques

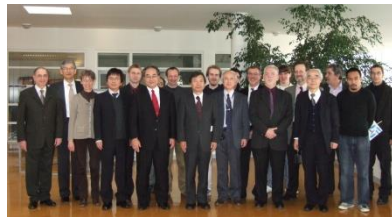
●大学院生 900人 ●教職員 150人
ホームページ <http://www.ens2m.fr/>

交流協定締結年月日：2009年1月28日 主管学部：創造工学部



国際交流の特色

国立高等精密機械大学院大学（通称：ENSMM）は、フランスの東部にあるブザンソン市に位置する。ブザンソンは、フランシュ・コンテ地域圏の首府、ドゥー県の県庁所在地であり、人口は約12万人である。ENSMMは、もともと時計学校として設立された大学で、振動研究所でのフランス標準時の管理や自動化研究所（両機関とも現FEMTO-STの前身）など、歴史的にもフランスの精密機械技術の中心となっていた。メカトロニクスに関する日仏会議の提唱機関のひとつである。



ENSMM訪問・調印式

教員からの声

ENSMMは、IOREM（国際メカトロニクス研究教育機構に関する一般協定）の11大学の1つで、大学院大学です。大学のあるブザンソン市は、日本では指揮者コンクールで有名ですが、フランスの時計産業のメッカとしても昔から栄えた町です。ENSMMはその技術的支援のために作られた大学で、フランスの精密機械工学の一つの頂点に位置しています。香川大学との関係は、1992年のブザンソンでの第1回会議に続く第2回日仏メカトロニクス国際会議（1994年）の高松開催で、ENSMMのベッソン教授、自動化研究所のブジョー教授、ドゥー県知事など多数の来賓を迎えて以来であり、以降の会議の主催や、香川県企業視察団の受け入れなど、親密な協力関係にあります。また、IOREMの一員として、2012年11月、パリにて日仏メカトロニクス国際会議を開催するなど、共同で幅広い学術活動を行っています。

工学部 教授 石丸 伊知郎

